

山の新緑が目眩しい季節になりました。園内では、アジサイ類の花が見られるようになりました。6月7日（日）には、「第14回ひろしま「山の日」県民の集い」が広島県内15か所の会場で開催されます。緑化センターでは、山の手入れや木のぼり体験等、山に関わる催しを行います。ぜひお越しください。

★ 開花情報

バイカツツジ（梅花躑躅）ツツジ科ツツジ属（写真1左）

ツツジの仲間、ウメに似た花をつけるためバイカツツジと呼ばれています。林内や林縁に自生する落葉低木で、枝先の小型の夏葉は落とさず越冬することもあります。前年枝の先端に白色に赤い斑点のある花を咲かせます。雄しべは3本が長く伸び、上部の2本は短く軟毛が密生します。

場所：東山作業路、三本木山登山道、堰堤向かい他

バイカウツギ（梅花空木）ユキノシタ科バイカウツギ属（写真1右）

本州、四国、九州の丘陵から山地に生える落葉低木で、ウメにを思わせる花を咲かせるため名付けられました。ウツギの名がついていますが、枝は中空ではありません。6～7月頃に枝先に花序をのびし芳香のある白い花を5～9個つけます。開花時は水平に開き、後に花冠の重みで首を垂らします。葉は対生で長さ4～10cmの卵形～長楕円状卵形で3～5本の葉脈が目立ちます。葉裏には伏毛が散生します。葉裏に毛が多いものをケバイカウツギといい、本州に分布します。

場所：苗畑

ガマズミ（英迷※）スイカズラ科ガマズミ属（写真2左）

北海道西南部から九州にかけて自生する日本固有種の落葉低木で、丘陵から山地に分布します。緑化センターでは類似種のコバノガマズミやミヤマガマズミも各所で見られますが、ガマズミの開花が一番遅くなっています。3種類ともよく似ていますが、コバノガマズミの葉柄の長さは6mm以下と短いに対し、ガマズミは1cm以上あります。またミヤマガマズミの葉先は尾状にのびて鋭く尖り、葉柄には長い絹毛がまばらに生え、深山でしか見られません。対してガマズミは多くの場合、葉先の尖りが鈍く、葉柄には短毛や星状毛が密生します。

（※漢字表記“迷”に草冠）

場所：ロックガーデン、林縁他

カンボク（肝木）スイカズラ科ガマズミ属（写真2右）

北海道から本州の山地の湿った場所に自生する落葉小高木で、樹高3～6mになります。5～6月、枝の先端に花序を出し、直径3cm程の白い装飾花と、直径5mm程度のやや淡黄色を帯びた両性花を多数つけます。葉は対生で、縁には切れ込みが入ります。この特徴はカエデ属以外では珍しく、葉で見分けやすい樹木です。材は楊枝、実は目薬に、枝葉は止血や打撲、捻挫の救急薬などに利用されてきました。

場所：苗畑

カルミア ツツジ科カルミア属 (写真3左)

カルミアという名前は、スウェーデンの植物学者、カルムの名に由来します。別名アメリカシャクナゲとも呼ばれる北アメリカ原産の常緑低木で、およそ100年前に渡来しました。5月中旬から蕾を形成し、開花直前になると金平糖そっくりになります。花はお椀形で、内側に斑点があり、縁は浅く5裂します。「ピンクボール」や「オスポ・レッド」等、様々な花色の品種があります。

場所：多目的広場及び周辺

キハダ (黄膚) ミカン科キハダ属 (写真3右)

東アジアに分布し、わが国では北海道から九州にかけて自生する落葉高木で高さ20mほどになります。灰黒色の樹皮を剥ぐと内皮が鮮やかな黄色をしており、名前の由来になっています。葉は奇数羽状複葉で長さ20~30cmで、小葉の数は5~13枚です。6月頃に枝先に円錐花序をのばし、小さな黄緑色の花を多数つけます。この時期、キハダの近くを通るとミツバチの羽音が聞こえてきます。キハダ蜜は市販されており、ほろ苦く、ほのかな香りがします。

場所：苗畑左下谷、管理事務所横三叉路下

緑化センターホームページ (<http://ryokka-c.jp/>) に開花状況を掲載していますので、ぜひご覧ください。また園内にも、各月の開花マップがありますので、来園の際にはお立ち寄りください。

開花等の詳細は緑化センター管理事務所 (082-899-2811) へお問い合わせください。

★その他の園内開花情報

開花	エゴノキ、ウツギ、サラサウツギ、コガクウツギ、ホオノキ、シャリンバイ、ジャケツイバラ、エニシダ、セイヨウシャクナゲ、ヤマツツジ、トサシモツケ、コデマリ、カラスビシャク、ニワゼキショウ、コナスビ、マツバウンラン、ムラサキツユクサ、フレンチラベンダー他
----	--



写真1左 バイカツツジ (環堤向かい園路沿い) H27.5.21



写真1右 バイカウツギ (苗畑) H27.5.20



写真2左 ガマズミ (ロックガーデン) H27.5.20



写真2右 カンボク(苗畑) H27.5.21



写真3左 カルミア (多目的広場) H27.5.20



写真3右 キハタ (管理事務所横三叉路下谷) H27.5.20